みんなのわ
MINNA NO WA!
第 47 回

オーシャンファミリー・葉山海洋自然体験センター

子どもたちに葉山の自然、特に海の楽しさをたっぷり体験してもらいたい。元気な海の子を育てたい。そんな思いから、二年前に誕生したのが「オーシャンファミリー・葉山海洋自然体験センター」です。設立者の海野義明さんは、地元で生まれ育った葉山っ子。学生時代から自然に親しみ三宅島で十年間、ネイチャーガイドなどとして活躍していた自然派人間です。しかし、大噴火で島を離れ、ふるさとの葉山へ戻りました。

そこで目の当たりにした子どもたちにびっくり。「今の子って全然海で遊ばないですね。僕らが小さい頃は、海や山で遊びまくったのに。これではいけないと思いセンターを立ちあげました」

海に親しんでもらうための「葉山海の学校」をはじめ、各種海洋サークル、セミナーの開催など活動は多彩。昨年からは地元の小学生を対象に、新たに「葉山マリンキッズ」も始めました。一年間の海の体験企画で、磯の生物観察からシーカヤック体験、スノーケリングでの海中散歩、田舟を作り海から川へ、森への自然探検などプログラムは目白押し。これが大変な人気を呼び、今年は参加定員を二倍の三〇人に増やしました。ほかに葉山以外の子にも広げた「サタデーマリンキッズ」も開催しています。

「海の魅力にふれた子は、目の輝きが違い、海は子どもを元気にしてくれます。こんな子が増えて葉山は人と自然が共生する町になるはずです」と熱く語る海野さん。「できれば今後、センターを全国に広げたい」と夢も膨らんでいます。

葉山歌壇俳壇

◎特選　＊共選

短歌　岡田　保子　選

◎節つけて鳴きゐる鴉この山に汝れは棲みをり我は住民　米田　宮子

（評）天が下棲と住との言葉の違い。納税・住民登録等々ゴミ当番に至る迄義務と制約の伴う人間社会との対比をも考えさせる鋭い着眼点があります。

山脈は雲に連なり信濃路は三葉つつじの燃えさかるなか　安藤とみ子

ゆらゆらとふ言葉の語源はこれよりと春風ゆらす若葉見ており　山本　ふで

静もりし満開の桜真昼間を己のために一片散らす　山岸由美子

舞ひくだり舞ひあがりして地に着かぬ花びら軽く風の遊ばす　半田　輝子

心ゆくまで桜見ましたと書きし暮れ心ゆくまで花吹雪見る　金井　比佐

指先で尺を打つがに尺蠖はその身くの字に曲げて進めり　近藤　糺

翁草花後の綿毛を知らしめて妖しく咲けり森の木の下　多羅　空竹

穂を抜きておちょぼ口して孫と吹くスズメノテッポーぴーぴーと鳴く　中川　弘子

待望のアテネ大会近づけば夫と歩みしギリシャ想わる　小峰　春光

俳句　沼田葉櫻子　選

◎立ち上がる波は立夏の譜をなせり　片山　久女

（評）「立夏」は二十四節気の一つで陽暦の五月六日頃に当たり、暦の上で夏に入るが、気象学的には六月からである。掲句はこの頃の海を写生したもので確かに波の動きやリズムに夏来るを直感する。観察眼と「立夏の譜」という措辞がよかった。

万緑に甍沈めて古刹かな　安藤とみ子

（評）この季題は中村草田男が句に用いて一般化したもので、見渡す限り緑という意である。みどり一色の山窪に一寺を望む写実だろうが、生命感という溢れたものと、やや鄙びた感じのものとに少々流転の余韻がある。季題もよく生かされている。

海光のおよぶ山路や蘖ゆる　石川　光子

たんぽぽの絮ふんわりと旅たちぬ　渡部　哲也

＊ぼんぼりの水面にうつる花見かな　米倉　久恵

蕨食む夕餉に香る旬の味　南部　政直

＊聞き慣れぬ鳥の声して夏に入る　碓井美津子

俳句　淺井　一志　選

◎遠霞死が人ごとでなくなりし　新井かね子

（評）「死が人ごとでなくなりし」という思いには、人ごとと思っていた死をあらためて自分のものとして意識したわけだが、その人の年齢を感じさせるとともに、残る人生を全うしたいという思いもあるだろうと思う。また、遠霞という季語が今までの長い人生につながる。

＊聞き慣れぬ鳥の声して夏に入る　碓井美津子

（評）日頃鳥の声を聞いての暮らしだが、今日はいままでと違う鳥の声だと気づくと同時に、もう夏だなあと季節の移りに納得する。日常の一寸した変化にこころをいたす作者に敬意を表したい。その気持ちが大切だろう。

寄するより引く波大き桜貝　熊谷　晃門

余生なほ追ふ夢のあり新樹光　近藤　糺

＊ぼんぼりの水面にうつる花見かな　米倉　久恵

遅桜雲流れ来て動かざる　石川　光子

新緑の真っ只中に吾等あり　伊藤　青嵐

締切は、毎月３日（消印有効）。はがき１枚に、一人３首か３句まで（当季雑詠）、住所、氏名、電話番号を書いて、企画課「葉山歌壇俳壇係」まで

みんなの顔

潮干狩り

5月1日(土)潮干狩りが葉山の各海岸で行われ、今年も朝から多くの人でにぎわいました。(人出は、約3,500人)

今年も「魚のすみか」づくり

今年も4月10日(土)に、森戸川でボランティアの皆さんと一緒に「魚のすみか」づくりを行いました。

記念緑化事業

4月29日(木)町制80周年記念の緑化事業を行いました。
しおさい公園をはじめ、森戸神社、県立近代美術館葉山、芝崎緑地、長者ヶ崎の5ヶ所に松の苗木を植えました。

でんごんばん

◆「七ケ国語で話そう」講演会

英語もらくらく！秘けつは多言語。6月1日(火)10時～12時　逗子市立体育館アリーナ　6月4日(金)10時30分～12時30分　葉山マリーナ　参加無料　託児あり　問☎876－3248新井(ヒッポファミリークラブ)

◆定例ボランティア活動

6月12日(土)9時30分から　老人ホーム「葉山清寿苑」　対象どなたでもどうぞ。　問☎875－6734大熊(ボランティア連絡協議会)

◆葉山第1団ボーイスカウト活動見学会

自然の中での活動、ハイキングやキャンプを通して元気でたくましい少年少女を育てようというのがスカウト活動のねらいです。活動見学会に参加してみませんか。6月13日(日)10時～13時　一色会館前広場　問☎875－2111鈴木(葉山第1団)

◆葉山町インディアカ大会(前期)参加チーム募集

6月20日(日)9時～16時　一色小学校体育館　小学5年生以上(1チーム4～7名)ミックスの部(男子の部2名以内の出場)ジュニアの部(中学生以下)1チーム1,000円　スポーツのできる服装と体育館履きを用意。問☎FAX875－6415高橋　☎FAX875－4016村松

◆ 葉山工芸美術家集団　17回展

6月25日(金)13時 ～16時・26日(土)・27日(日)10時～16時　葉山町福祉文化会館1階　問☎875－7667金山(葉山工芸美術家集団)

◆葉山ビーチバウンドテニスクラブ会員募集

ご一緒にどうぞ。毎日曜日19時～21時　一色小学校体育館　月500円　問☎875－0099小菅(葉山ビーチバウンドテニスクラブ)

◆葉山剣道会会員募集

小学生から大人まで楽しく稽古。　葉山小学校　水曜日18時30分から・金曜日19時30分から　稽古着、防具中古有り　3ヶ月5,000円　問☎875－8821高木(葉山剣道会)

◆看護技術実技講習

訪問看護にも役立つ看護技術「栄養療法」7月21日(水)9時30分～16時　神奈川県ナースセンター研究室　県内在住の看護職者　50名　2,000円　往復はがきに7月実技演習研修名・住所・氏名・年齢・電話番号・看護職免許の種類・現在の就労状況を書いて、6月30日(水)必着　問☎045－263－2101神奈川県ナースセンター(〒231－0037横浜市中区富士見町3－1)

◆ 高齢者用定期券　ふれあいパス

70歳以上の人が、京急バスの一般路線バス全線で自由に乗降できる定期券です。7月1日(木)～12月31日(金)(6ヶ月間)　20,000円(身体障害者割引なし)年齢を確認できる書類の写し・証明写真を1枚を持って、京急バスの各営業所・バス案内所へ　問☎03－3280－9177京浜急行バス営業課

◆ 講演会「戦争と文学」

6月20日(日)14：00～　逗子市商工会館　講師小森陽一さん(東京大学教授)　参加費無料問☎875－7126阿部

◆ 介護予防教室

「いつまでも元気でいられるための頭と身体の体操」柳瀬禎子さんのお話と体操指導のあと音楽、ボールなど使ったゲーム体操です。　6月20日(日)10時～12時　生活リハビリクラブ葉山　300円　問☎876－0234生活リハビリクラブ葉山

◆第53回葉山町民バトミントン大会

6月13日(日)8時～17時　一色小学校体育館　葉山町内在住・在勤・協会登録者　100人　500円(高校生以上)　小・中学生ダブルス及び一般ダブルス　ペア・単独申込み可　締切6月7日(月)20時まで　問☎875－7886市倉(葉山町バトミントン協会)

◆葉山墨心会15周年展

6月9日(水)～13日(日)10時～17時(初日13時～)　葉山福祉文化会館　すっかり水墨の世界になじみ、楽しみながら描いています。多種多様な会員の作品群を…。どうぞ、皆さんお気軽にご覧ください。　問☎875－6185長

◆ 葉山ふるさとひろばスタッフ募集

葉山が大好きな人、企画に興味のある人、第29回葉山ふるさとひろばを一緒に企画、運営してくれるボランティアスタッフを募集。問☎090－3203－5755助川(葉山ふるさとひろば実行委員会)

◆ 2004　B－1グランプリ参加者募集

クリーンビーチ・ビーチフラッグ・ビーサン跳ばしを開催。地球環境問題に対して理解のある人に限る。日時7月19日(月)海の日　葉山大浜海岸　費用大人600円　中学・高校生300円　子ども(小学生以下)200円　問☎875－2810葉山町商工会

掲載を希望するときには、掲載したい月の前月3日正午までに、企画課(☎内線333)へお電話ください。営利目的のもの、宗教・政治色の強いものは掲載できません。